

はじめに：ソーシャルメディア利用における本行動指針導入の背景と概要

インターネットや携帯電話の普及に伴い、一人一人のボーイスカウト関係者が社会に向けて自ら直接情報発信を行うことが可能になる中で、私たち愛媛県連盟が提供するブランドやサービスをはじめとする様々なスカウト活動は、ブログや掲示板、SNS、ツイッターなどインターネットをベースに、国境を越えて日々行われている様々な議論や対話の対象となっています。

そうした状況下、愛媛県連盟に携わるすべての関係者は、自分たち一人一人が、スカウティングの誇る様々なブランドの価値や魅力を正しく伝えるアンバサダーとしての役割を担っていることを改めて認識するとともに、インターネット上でボーイスカウト活動についてなされる対話の持つ影響力の大きさを十分に理解することが求められています。また、それらの議論に参加する場合には、個人、団体、社会に対する影響を考慮に入れた上で、適切な方法で参加することが重要です。

本行動指針は、ボーイスカウト愛媛県連盟がベンチャースカウトの広域活動やコミュニケーション活動における新たなプラットフォームとして活用が進むソーシャルメディアに関して、スカウト活動に携わる全ての関係者に理解を深めていただくための手引きとして、さらに、ボーイスカウト日本連盟及び愛媛県連盟の有する様々なブランド価値やそのポジティブなインパクトについて、ソーシャルメディアを活用して積極的に広めていただく上でのガイドラインとして作成されたものです。

※ソーシャルメディア：利用者の発信した情報や利用者間のつながりによってコンテンツを作り出す要素を持った Web サイトやネットサービスなどを総称する用語で、古くは電子掲示板(BBS)やブログから、最近では Wiki や SNS、ミニブログ、ソーシャルブックマーク、ポッドキャスト、動画共有サイト、動画配信サービス、ショッピングサイトの購入者評価欄などが含まれる。／引用元：ソーシャルメディアとは IT 用語辞典。

※ブログ

ウェブログ(weblog)の略で、ブログツールを用いて記事を日記形式で投稿、公開する一種の電子掲示板。従来の掲示板とは、(1)トップレベルの投稿は管理者のみ(閲覧者はフォロー記事しか投稿できない)、(2)他のブログの記事との相互リンクが可能

※インスタグラム

2010年に始まったスマートフォン向けの写真共有アプリ。スマホの写真の明るさや色合いを調節し、気軽に共有できるのが特徴。昨年末、全世界の月間利用者数が3億人を突破し、国内でも約870万人が利用している。ユーザーの約4割を18～29歳が占める。

【本行動指針の基本理念】

先ず、インターネット上の活動であるか否かにかかわらず、持続可能な成長の実現に向けたビジョンとして、日本ボーイスカウト愛媛県連盟に属する関係者は、以下の価値観に準拠した行動をとることが求められています。

- ・リーダーシップ: より良い未来を築くため、勇気を持って積極的に行動する。
- ・コラボレーション: 一人一人の知恵と才能を結集し、最大限に活用する。
- ・誠実さ: 常に正直である。
- ・アカウントビリティ: 自分の行動には必ず責任が生じることを認識する。
- ・情熱: 強い信念と責任を示す。
- ・多様性: 多様性を尊重する。

- ・新規加盟員: 自分たちのアクションについては、新規加盟員を募る行動が常に同時進行する。

本行動指針は、上記の価値観がソーシャルメディア領域においてどのように実行されるべきかを規定するとともに、個人の立場で、あるいは代表する立場でソーシャルメディアの活動に参加する際の指針として活用していくためのものです。

ソーシャルメディアは、従来のメディアに比べて、よりスピーディーに、容易に、そしてそれほどの費用をかけずに開発・対応することが可能な部分もありますが、メッセージやコミュニケーションに関する基本的なルールや原則は、通常のメディアと同様のものが当てはまります。

ボーイスカウト日本連盟では、該当者が楽しみながらも堅実に、ソーシャルメディア上の対話に触れ、探求し、参加することを奨励しますが、参加するに当たっては、各自が、ボーイスカウト日本連盟の定めるボーイスカウトの価値観や行動規範、法令を遵守し、日々正しい判断を行うことをはじめとする様々なルールを遵守し、自らの良識と常識に基づいて行動することを強く要請します。

＜個人の立場で、ソーシャルメディアを利用する場合の基本指針＞

・所属する組織や隊の形態にかかわらず、関係者は、本行動指針に記載されている【本行動指針の基本理念】【ソーシャルメディアに関する日本連盟からのコミットメント】を理解した上で、【地区・団・隊及び協力団体によるソーシャルメディアの利用について】を遵守することが求められます。

・ボーイスカウト日本連盟が掲げる活動、運用、地区組織及び団組織の運営に従事する協力団体が所属する各社やその他の関連諸法令や方針等の遵守はもちろんのこと、ソーシャルメディア活動においてボーイスカウト日本連盟が掲げる「ちかいおきて」基本的価値観を理解し、たとえ個人としての立場で参加する場合であっても、必要な前提条件となります。

＜ボーイスカウトを代表する立場で、各種団体や組織についてソーシャルメディアを通じて語る場合の基本指針＞

・ボーイスカウトを代表する立場で、ボーイスカウトの活動をソーシャルメディアを通じて発言するためには、所属する組織や地位、役職にかかわらず、ボーイスカウト日本連盟が定める諸規定を順守することがその前提条件となります。

・個人の立場あるいはボーイスカウトを代表する立場のいずれの場合でも、ボーイスカウト日本連盟が公認するアカウント以外で、ボーイスカウトの活動や各ブランドについての公式見解であると誤解されるような発言をしてはなりません。

・日本ボーイスカウト愛媛県連盟に所属する者及び活動、業務に参加する者は、所属する連盟員が本行動指針を遵守することについて、責任を負います。

＜ソーシャルメディア利用における5つの基本的指針＞

1. 透明性の担保

ソーシャルメディア上での議論の流れをコントロールすることを目的とした、擬似ページの制作や投稿メッセージの送信は行いません。

団、隊、地区が管理するすべてのホームページ等は、管理者である組織の代表が責任を持ち対処してください。また、これらのページには、サイトが適切に運営されているか否かの状況を追跡・確認するための権限を、適切な内部管理権限者が規範に準じて運営します。

ブロガーやユーザーに対して、物品、金品、を提供したり、イベントに招待したりした場合、彼らのブログにおいても、その旨を記載していただくよう依頼するとともに、その履行状況を確認します。

愛媛県連盟に投稿されたものに関しては、投稿者の確認をし、掲載依頼に関しては投稿者が責任を持つものとします。

2. スカウト活動のプライバシーの保護

あらゆる個人情報(Personally Identifiable Information)については、収集形態・保管方法・用途など、あらゆる面で慎重でなければなりません。これらは全て、個人情報保護方針や関連法規に従います。

3. 第三者の権利の尊重

投稿者の作成したコンテンツを含め、ソーシャルメディア領域においても、著作権、商標権、肖像権など第三者の権利を侵害することなく、尊重します。その検証や履行確認に当たっては、各ユーザーの置かれた状況の違いを考慮しながら、部門横断的なチームで、適切な判断を行います。

4. 技術利用に対する責任

過剰な追跡ソフトウェアやアドウェア、マルウェア(マルウェア(Malware)とは、不正かつ有害な動作を行う意図で作成された悪意のあるソフトウェアや悪質なコードの総称です。)、またはスパイウェアの使用を推進する組織やウェブサイトには一切協力しません。

5. 傾聴と事例の活用

インターネットコミュニティでの議論に耳を傾けるとともに、本行動指針が常に最新の関連法令を遵守し、かつ適切な行動基準を反映したものとなるよう、万全を期します。

＜ボーイスカウト日本連盟に登録された関係者及び協力者がソーシャルメディアを利用する際に求められること＞

ボーイスカウトを"代表して"語る場合と、個人的にスカウティング"について"語る場合には、大きな違いがあります。以下に記載の項目は、ボーイスカウトに携わる人がたとえ個人の立場であっても、ソーシャルメディア上の活動に参加し日本連盟及び愛媛県連盟、(地区、団、隊、班活動を含む)活動について言及する全ての場合を対象としています。

1. 事業運営規範など、該当する方針等の厳守

全てのボーイスカウト関係者は、日本連盟諸規定に定める運営規範)、協力者が所属する個人情報保護方針、情報開示関連方針及びその他定めのある関連方針や法令等に従わなければなりません。

2. ボーイスカウトとしての名譽を保つ

無数の情報が溢れるソーシャルメディア上において、ボーイスカウトがどのように語られているかを知るのに、関係者一人一人の協力は欠かすことができません。たとえ自分自身の担当業務に直接かわりがかかっても、ポジティブ・ネガティブにかかわらず、インターネット上でボーイスカウト機構としての評判について重要だと思われる投稿を見つけた場合には、愛媛県連盟事務局担当者に速やかに報告するようお願いします。

3. 否定的な投稿に対する対応は、専門家に任せて、自分の判断では行わない

ボーイスカウトに関し、団体ないし、個別の活動について否定的・中傷的な投稿を目にした場合にも、自分の判断で反論や議論を展開しないこと。"ボーイスカウトを代表して"、ソーシャルメディアでの議論に参加できるのは、専門のトレーニングを受けて資格を得た人のみとなります。問題となる投稿を見かけた場合には、ボーイスカウト愛媛県連盟の理事会または事務局担当者に速やかに報告するようお願いします。

4. 仕事に纏わる記載をする場合は、特に配慮をする

ソーシャルメディア上では、業務に関する記述と自身のプライベートに関する記述の境界が非常に曖昧になりやすい特徴があります。言論の自由を尊重していますが、愛媛県連盟や地区、団、隊、に属しまたはこれに準ずる関係者、また、関わりのない外部の者も、それらのコンテンツにアクセスしたり、転送されて目にしたりする場面があることを忘れてはいけません。そのため、組織運営上における機密情報の記載は一切行わないのは勿論のこと、ボーイスカウト愛媛県連盟としての公式見解や利益に反する立場を公にしたような場合には、ボーイスカウト運動の毀損につながる議論や憶測を引き起こす可能性があることを、十分認識する必要があります。

2018年4月 ボーイスカウト愛媛県連盟